令和5年度 年間授業計画

定期考査

田無工科高等学校

	市和3年及 平间技术計画		田無上科局寺	田無工科局寺学校					
教科・科目	工業	工業技術基礎	単位数		3				
対象学年・組	1学年建築科	教科担任 АА:大内·廣瀬·石版·藤	森・浅見・石上・土田 AB:角田・田中・石阪・藤森	*・浅見・	石上・	土田			
教科書		工業情報数理							
• 副教材		新版 建築実習 1 ・ 2							
教科	工業	の目的:							
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力	【学びに向かう力、	人間性	等】	l			
	ト野について体系的・系統的に 共に、関連する技術を身に付 する。	工業に関する課題を発見し、職業 求められる倫理観を踏まえ合理的 創造的に解決する力を養う。		構築を 展に主	目指 体的	ョ りか			
科目	工業技術基礎	楚 の目的:							
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】		人間性	等】	I			
義や役割と	人と技術との関わりを踏まえ とともに、関連する技術を身に	工業技術に関する課題を発見し、 に携わる者として科学的な根拠に き工業技術の進展に対応し解決す を養う。	基づ つことを目指して自身	っ学び つ教働	· -	I			
i ii	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	指導項目・内容	評価規準	知思	能	時数			
【 すに業【 順りる【 ち	び技能】 測量・造形とそれぞれで使用。について理解を深める。それで使い方を学び、基本的な作業際に工具を使っていく。 、判断力、表現力等】 以本工具の使い方、作業の段取である。その上で、作業のられて方の手順を早く進められましていく。 に向かう力、人間性等】 はんで作業を行おうとする気持いの気持ちを育てる。	 ・木工 墨付け、のこぎり、のみの使い方 ・造形 建築模型の作成 ・測量 レベルを用いた高さの測り方 	【知識・技能】 工具・機材が正しく使うことができる。 【思考・判断・表現】 正しで作品を作るでは、で作品をできる。 で作品をできる。 とがあることがう力、はできることがある。 で学】 今に業があるときにはができる。 会に業があるときとができる。 の作業を進るとうことができる。 の作業をあるときとができる。 の作業をある。	00					
- 定期考査									
すに業【 順りる【 ちれる合の思基をやよ学自を工道わ中考礎理組うびら育を	で技能】 測量・造形とそれぞれで使用 について理解を深める。それ で使い方を学び、基本的な作 実際に工具を使っていく。 、判断力、表現力等】 な工具の使い方、作り方の手 な工人の上で、作業のられ していく。 に向かう力、人間性等】 んで作業を行おうと助けるな している生徒を助けるな の気持ちを育てる。	 ・木工 墨付け、のこぎり、のみの使い方 ・造形 建築模型の作成 ・測量 レベルを用いた高さの測り方 	【知識・技能】 ・技能が正しく ・機材が正しる作、 をといるという。 をも判断順で自がう力、 をという。というであるにのであるにのであるにのであるにのであるというであるとはというであるとはとをして、 をとはととを【学】 今に余裕業を がる。の作業があるのきる。のきる。のきる。のも。。	00	0	18			

	【知識及び技能】 木工・測量・造形それぞれで学んだ 基礎的な作業を元に、応用した作品を 作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 工具の使い方、作り方の手順を理解 した上で、応用して作品を作成してい く事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 チームで作業を行う。助け合いなが ら作業を進めることができる。	 ・木工 ベンチの製作 ・造形 建築模型の自由制作 ・測量 セオドライトを用いた角度の測り方 	【知識・技能】 ・技能】 ・技能材 ・機材 ・機材 ・できる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・できるる。 ・でき	0	0	\supset	15
2 学期	定期考査 【知識及び技能】 木工・測量・造形それぞれで学んだ基礎的な作業を元に、応用した作品を作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 工具の使い方、作り方の手順を理解した上で、応用して作品を作成していく事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 チームで作業を行う。助け合いながら作業を進めることができる。	 ・木工 ベンチの製作 ・造形 建築模型の自由制作 ・測量 セオドライトを用いた角度の測り方 	【知識・技能】 工具・機材が正しく使うことを、 とが考・判断でもる。 【思正できると作るでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	0	0	\supset	18
3 学期	【知識及び技能】 木工・測量・造形それぞれで学んだ 基礎的な作業を元に、応用した作品を 作成することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 工具の使い方、作り方の手順を理解 した上で、応用して作品を作成してい く事ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 チームで作業を行う。助け合いなが ら作業を進めることができる。	 ・木工 ベンチの製作 ・造形 建築模型の自由制作 ・測量 セオドライトを用いた角度の測り方 	【知識・技能】 正しく使うこと機材。 ・機る。 ・機る。 ・できるには、 をとれる。 ・できるには、 をとれる。 ・できるには、 をとれる。 ・できるには、 をとれる。 ・できるには、 をとが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのですが、 ・でのきると ・でのきると ・でのきると ・でのきると ・でのきる。 ・でのきると ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。 ・でのきる。				18
	定期考查						78